

今さら聞けない楽譜の読み方

作成： a s (アズ) 音楽塾

代表 長見 穩聴

今回は別添のSample01.pdfファイルと併せて、お読みください。PDFファイル中には番号が振られていませんが、左 右 下の順で黄色のコメントマークの説明をしています。

四分音符 = 数字 (180) : テンポ記号。曲の速さを表します。1分間に四分音符を鳴らす回数を数字が表しています。つまり、四分音符 = 60の場合、ちょうど四分音符が1秒となります。

縦二重線 : : リピート記号。後で出て来るリピート記号の間を繰り返し演奏します。

「1. : 1括弧。1回目は、こちらを演奏します。 : 縦二重線まで来たら上のリピート記号に戻ります。

「2. : 2括弧。リピートして2回目の時は、こちらを演奏します。

・S・ : ダルセーニョ。後で出て来る、D.S まで演奏したら、ここに戻ります。

二重線 : 節の終わりを表します。

to : コーダ に飛ぶ。後で出て来る マークに飛びます。

D.S : ダルセーニョ 。・S・ に戻ります。

Coda : コーダ 。上のto から、ここに飛びます。尚、コーダとは最終楽章という意味です。

後ろが太い二重線 : 楽曲の終わりを表します。

今回、説明した内容は焦らずに少しずつ理解されて下さい。但し、わからないことは、asmusicg@gmail.com 宛にメールにて、お気軽に質問を下さい。